

第5回 KUHUU 展「凸凹」

事業責任者：西本 雅人（工学部・建築都市環境工学科・准教授）

代表学生：森田 慶助（工学研究科・安全社会基盤工学専攻・博士前期課程2年）

概要	<p>福井大学大学院の学生による建築作品の模型や図面、ドローイングの展示会です。開催日は2025年12月6日～8日の3日間で行いました。展示内容は今年度にコンペに出展し、入賞した作品や卒業設計を展示しました。また福井県坂井市でアーティスト活動を行う YU-KI 氏とコラボレーションした絵画の展示や、来場者が展示に参加できるワークショップ企画も実施しました。</p> <p>また KUHUU 展という展示会活動は、企画、広告、展示空間の設計、施工、そして運営の全てを学生のみで行っていることが最大の特徴であり、今回も11人のメンバーで全てを行いました。</p>
関連キーワード	展示会, 建築作品, ワークショップ, コラボレーション

事業の背景および目的

・事業の背景

大学で建築を学ぶ私たちが普段、授業や課外活動として取り組んだ建築作品は実際に建つことはなく、架空のまま終わってしまいます。そんな学生の建築作品が社会と繋がるきっかけとなる場を作りたいと考えました。また現在福井市は再開発の真っ只中にあり、町の様相が大きく変化している中でこれからの建築の在り方について老若男女が、議論したり考えたりできる場が必要です。

・事業の目的

普段私たちは、建築設計を通して地域の調査・探求及び魅力的な建築を模索しています。展示会を通して私たちの作製した模型や図面を展示することによって、建築や地域に対しての考えや活動を発信します。展示会をきっかけに様々な方と出会い、私たちの活動が少しでも地域の企業や人々に知ってもらったり、私たち自身の成長につながったりすることを期待しています。

事業の内容および成果

第5回目となる KUHUU 展のテーマは「凸凹」で、建築を介して様々な分野の方と交流し、新しい視点や気づきを得ることを目的として実施しました。異種分野との交流の一環として、絵画アーティストの YU-KI 氏とコラボレーションし、会場のいたるところに絵画を展示しました。また「絵で壁をつくるワークショップ」も行い、地域の人々とともに展示を上げるという活動も行いました。

12月6日～8日の3日間に渡り開催し、3日間で合計約150の方にご来場いただきました。建築家や医療関係者、古着屋の店長、子供連れなど様々な分野の方に来ていただくことができ、当初からの目的であった、分野を超えた交流を果たすことができました。中には全国で活躍する著名な建築家ユニット o+h のお二方にも来ていただき、第5回目にして展示会として大きく成長できました。



写真1 展示会風景



写真2,3 コラボレーション展示とワークショップ



写真4 建築家ユニット o+h 氏の来場

参考文献・添付資料および特記事項等

・特になし

事業名称:第5回KUHUU展「凸凹」

事業責任者：西本 雅人（工学部・建築都市環境学科・准教授）代表学生：森田 慶助（工学研究科・安全社会基盤工学専攻・2年）

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

展示会当日



3日間で約150名の様々な分野の方にご来場いただくことができました。

企画

- ・メンバー集め
- ・テーマ決め
- ・展示内容の決定

展示会を通して様々な分野の人々と対話したいという方針に決定。建築以外の分野とのコラボレーション展示やお客さんが体験できる展示内容にすることに決定。

広告

- ・フライヤー作成
- ・フライヤー配布
- ・Instagram 投稿
- ・イベントサイトへの投稿



完成したフライヤー

会場什器の設計・施工



会場什器の設計案



自分たちで施工



フライヤー配布

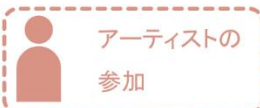
美術館やカフェ、画材店など様々な場所にフライヤーを置かせていただきました。

関係図



KUHUU メンバー

作品の出展
展示会の企画、運営、設計、施工



アーティストの参加

作品の出展

- ・協賛のお願い
- ・事業プレゼン



資金

後援

